

6. 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること（第6号関係）

(1) 主体的に取り組む学修

教員として子どもの前に立った時に必要な資質や能力を養うため、日々の各授業では、次のことを大事にして実施しています。

- ＊対話のある活動
- ＊協働作業のある活動
- ＊調べ、検討し、まとめ、発表する活動
- ＊始業・終業には、あいさつを行う

このような主体的に取り組む活動のある授業を実施し、教員になるための質を向上を目指します。

(2) 教師に必要な資質・能力を養う科目の設定

「人間教育力開発演習」等、人間教育学部の専門教育科目においては、教師に必要な資質・能力である、コミュニケーション力、企画力、行動力、課題解決力などの人間力を培うことの必要性を知り、それらの能力を向上させていくことを目標とした科目を用意しています。

アクティブラーニングや外部講師のワークショップなどによって、コミュニケーションスキルやソーシャルスキルを身に付けることができます。また、現場経験者・現任教員との交流や学校・園における行事、学習支援などに参加することを通して、今日の学校・園の現場が抱える課題についての理解を深めることができます。最終的に、学校・園の現場において即戦力たりうる人材へと成長することを願っています。

これらの科目を履修し、学校支援ボランティア活動への参加をします。大学では、近隣の生駒市、奈良市、大和郡山市、法人内の学校・園、または母校の協力を得て学校支援ボランティア活動を実施しています。

学校支援ボランティアを通して、学力向上の指導活動や行事支援活動を通して、「教師」のやりがい責任感・使命感を育みます。

具体的な活動として、

- ・学習の遅れ気味の児童・生徒に対して個別の指導補助
- ・授業中において学級担任や教科担任の指導補助
- ・児童・生徒の学習に対する悩みの相談相手
- ・運動会、文化祭等の学校行事の準備補助などがあります。

(3) キャリアセンターと学部教員からの支援

キャリアセンターからは、次のような支援を行います。

- ＊筆記試験対策
- ＊論作文対策
- ＊面接等対策（集団面接対策、個人面接対策、場面指導対策、模擬授業対策など）
- ＊教員採用試験合格のための講座
- ＊教員採用試験模試
- ＊出願に係る手続き指導

また、学部教員は、学生の希望に寄り添った教員採用試験への対応した指導を日々行ったり、春・夏の期間に集中的に教員採用試験対策講座を実施したりしてサポートしています。

ゼミのアドバイザーやそれ以外の教員に個別に相談することが可能で、きめ細かい指導を受ける体制が整えています。